

10 河川・海岸・砂防

○ 庄内管内には 155 本の河川、総延長にして 804 k m があり、うち知事管理区間は 154 本、河川延長 719 k m である。

知事管理河川整備率については、最上川水系 58%、赤川水系 22%、二級水系が 56% であり、これからも人と水との関わりの再構築を図る中「健康で豊かな生活環境と美しい自然環境が調和した、安全で安心して暮らせる県土づくり」に向け整備を推進する。

◇河川管理・改修状況（直轄・県）

【表 4 9】河川管理・改修状況

（1）直轄河川（大臣管理）

全 県

平成 21 年 3 月末現在

区 分	河川本数 (本)	河川延長 (k m)	要改修 延長(注1) (k m)	整備済 延長(注2) (k m)	整備済 比 率 (%)	所 管
最上川上流	14	145.2	180.8	143.4	79.3	山形河川国道
最上川中流	7	101.4	86.4	58.5	67.7	新庄河川
最上川下流	4	37.2	59.1	58.3	98.6	酒田河川国道
最上川計	25	283.8	326.3	260.2	79.7	
赤 川	3	37.5	61.4	55.6	90.6	酒田河川国道
荒 川	-	-	-	-	-	羽越河川国道
計	28	321.3	387.7	315.8	81.5	

注 1. 最上川（上流・中流・下流）の河川数は、それぞれ本線を含む数値である。

※ダム工事。管理事務所所管分は除く

2. 要改修延長は左右岸合計の延長であり、整備延長とは完成堤防の左右岸合計延長のことである。

3. 整備済延長は、暫定改修済み延長を含まない。

庄 内

平成 21 年 3 月末現在

区 分	河川本数 (本)	河川延長 (k m)	要改修 延長(注1) (k m)	整備済 延長(注2) (k m)	整備済 比 率 (%)	所 管
最上川下流	4	37.2	59.1	58.3	98.6	酒田河川国道
赤 川	3	37.5	61.4	55.6	90.6	酒田河川国道 月山ダム管理
計	7	74.7	120.5	113.9	94.6	

(2) 県河川 (知事管理)

全 県

平成 21 年 3 月末現在

区 分	河川本数 (本)	指定区間 延長 (k m)	要改修 延 長 (k m)	整備済 延長(注 1) (k m)	整備済 比 率 (%)
一級河川	493	2548.1	1366.2	684.0	50.0
二級河川	59	269.9	150.5	84.1	55.9
合 計	552	2818.0	1516.7	768.0	50.6

- 注 1. 要改修延長とは、知事管理区間延長から 2 - 7 区間、改修不要区間、砂防区間を除いたものである。
2. 改修済延長とは、60 分間雨量 40 mm 相当以上の完成または暫定の改修を行った延長である。
3. 河川数、河川延長は平成 20 年 6 月 1 日現在「山形県河川調書」による。
4. 要改修延長、整備済延長は、「平成 18 年度末河川現況調査 (16 段階調査)」による。

庄 内

平成 21 年 3 月末現在

区 分	河川本数 (本)	指定区間 延長 (k m)	要改修 延 長 (k m)	整備済 延長(注 1) (k m)	整備済 比 率 (%)	
一級河川	最上川水系	51	219.6	144.3	83.5	57.9
	赤川水系	44	229.3	126.3	27.9	22.1
	計	95	448.9	270.6	111.4	41.2
二級河川	月光川水系他	59	269.9	150.5	84.1	55.9
合 計	154	718.8	421.1	195.5	46.4	

○海岸管理延長

山形県の海岸延長は、約 135km あり、河川局 69km、港湾局 35km、水産庁 31km を各々が管理している。

平成 15 年 12 月に「庄内砂丘と松林に支えられた暮らしを守り、鳥海山を望む美しい景観を生かした賑わいのある海岸の創出にむけて」を目標に、「山形県沿岸海岸保全基本計画」を策定し、災害からの海岸の防護に加え、海岸環境の整備と保全及び公衆の海岸の適正な利用の確保を図り、これらが調和するよう総合的な海岸の保全を推進する。

【表 5 0】 海岸管理延長

平成 21 年 3 月末現在

区 分	海岸延長 (km)	保全区域指定延長 (km)	その他延長 (km)
国土交通省 河川局	68.8	49.1 (71.4%)	19.7
国土交通省 港湾局	34.8	10.6 (30.5%)	24.2
農林水産省 水産庁	30.9	11.7 (37.9%)	19.2
合 計	134.5	71.4 (53.1%)	63.1

○砂防関係現況

庄内管内は、地すべり・急傾斜・土石流の危険箇所が1,104箇所と多く、着実に事業を進めているが、3割程度の概成率にとどまっているため、土砂災害から県民の生命と財産を守るため、ハード対策とソフト対策の両面で総合的な土砂災害の対策を推進する。

【表5 1】砂防関係現況

平成22年3月末現在

区 分	危険箇所		法指定区域			概成率(%)	
	全県	庄内	全県	庄内	指定区分	全県	庄内
土石流 危険溪流	2,216	700	1,892	512	砂防指定地(水系含み)	23.5	38.1
			958	288	土砂災害危険区域等		
地すべり 防止区域	230	40	92	17	地すべり防止区域	28.7	35.0
			68	4	土砂災害警戒区域等		
急傾斜地 崩壊危険区域	1,325	364	292	113	急傾斜地崩壊危険区域	22.9	30.5
			769	218	土砂災害警戒区域等		
合 計	3,771	1,104	2,276	642	指定地・防止区域等	25.6	35.2
			1,795	510	土砂災害警戒区域等		

※ 土石流危険溪流整備率(概成率)は、計画流出土量に対する整備済み土砂量の割合であり、溪流数とは直接的に関係はない。

○ダム of 整備状況

庄内管内には県管理ダムが4箇所あり、堤体や貯水池周辺の安全を確保し、諸設備をいつでも機能しうる状態に保つための点検、整備、補修等の施設管理に関する業務と、洪水調節や利水補給等ダムの所期の目的を発揮させるための観測、制御、操作等の機能管理に関する業務を行っている。

【表5 2】県管理ダム一覧表

※ Cはコンクリート、Rはロックフィル

河川名	ダム名	目 的	形 式	堤高 (m)	堤長 (m)	堤体積 (千m ³)	有効容量 (千m ³)	竣工年月
赤 川	荒 沢	治水・発電 灌漑	重力式C	63.0	195.5	156,000	30,870	S31.3
月光川	月光川	治 水	重力式C ロックフィル	48.0	205.0	C 122,500 R 50,000	1,670	S54.3
温海川	温海川	治水・発電	重力式C	60.0	167.0	135,000	4,400	S62.3
田沢川	田沢川	治水・水道	重力式C	81.0	185.0	217,000	7,900	H14.3